

# 平成21年度第1回宮崎県青少年問題協議会 議事録

## 1 開催日時

平成21年7月2日（木）14:00～15:30

## 2 開催場所

県庁本館2階講堂

## 3 出席者

東国原会長（知事）、谷口由美繪副会長、有園正博委員、後藤幾子委員、  
後藤祥子委員、崎山実委員、末崎和彦委員、外山與子委員、福留健一委員、  
宮下美樹子委員、吉留優二委員  
（欠席）力武嘉壽子委員

## 4 次第

- (1) 開会及び定足数確認（青少年問題協議会運営規則第2条第2項）
- (2) 会長（知事）あいさつ
- (3) 委員自己紹介
- (4) 議事 ①資料説明  
②意見交換

## 5 意見交換

新しい「次世代育成支援宮崎県行動計画」に盛り込む青少年健全育成に関する施策等について

- (1) 教育の充実について
  - 文化・芸術活動への参加についての記載をお願いしたい。
- (2) 情報リテラシー教育について
  - 携帯電話やテレビ、ゲームなどが子どもに与える影響は大きい。
  - 相手を思いやる気持ちを育てることが重要である。
- (3) 家庭機能の支援について
  - 家庭を地域で支援することが必要である。
  - 青少年の問題は、家庭の問題に行き着くことが多い。家庭の教育力の向上が必要である。
- (4) 地域の役割について
  - 地域での異世代間の交流が必要である。

○家庭や学校を支援する場として機能してもらいたい。

○子どもの安全を守るという役割も期待されている。

(5) 次代の親の育成について

○次代の親の育成はその次の親世代の育成にもつながるので、しっかり行ってもらいたい。

(6) 困難を抱える青少年について

○困難を抱える青少年について、地域や行政、家庭、学校が連携して支援することが必要である。

(7) 思春期保健の対策について

○青少年施策大綱の中には入っており、盛り込むことが必要である。

(8) その他

○新しく掲げる目標は、大人の目標ではなく、子どもを主体としたものになると良い。